

# 家庭・地域の力を学校に

「学校・家庭・地域が一体となり、  
輝くもりぐちっ子の「学び力」を育てよう」



守口市教育委員会では、教育理念「郷土を誇りに思い、夢と志をもって、国際化社会で主体的に行動する人の育成」のもと、小中一貫教育を導入し、義務教育9年間を見通した「めざす子ども像」を掲げ、学校・家庭・地域が力を合わせ、中学校区などが一体となった教育活動に取り組んでいます。

その中でも大切になるのが、「学び力」の育成です。未来にはたくもりぐちっ子を育てるため、「学び力」を育む応援団として学校・家庭・地域がより一層連携していかなければなりません。各地域でも、さまざまな取り組みが行われています。

子どもたちの学力向上に向けて共に育んでいきましょう。

問 学校教育課  
TEL 06・69995・3151

# 学校

## 食から学びを



守口小学校

安富ひろみ指導栄養教諭

今日の朝ごはんは、何を食いましたか？  
学習習慣が身に付いている。毎日朝ごはんを食べている児童・生徒は、全国学力学習状況調査における平均正答率が高い傾向にあります。

この調査からも分かるように、規則正しい生活リズムが大切になります。

「学力向上だけを聞くと、食につながらないと思われるがちですが、朝が起きられないから朝ごはんを食べない。やる気も起きないから勉強に集中できない。負の連鎖となります。朝昼・晩の食事と起床・就寝時間、この生活リズムを整えることで、学力向上につながることを知ってほしいですね」

安富ひろみ先生は、そう答えられました。

学校給食では、栄養教諭の力の見せ所。子どもたちに食べてもらわないと意味がないので、毎日楽しめるような工夫は惜しみません。イベント献立はもちろん、メキシカン料理などの他国の献立もあります。また、沖縄慰霊の日には、沖縄料理を取り入れることも。

「その日の献立について、手作りプリントはかせませんよ」このプリントには、栄養面だけでなく、食に関するさまざまな内容や社会のつながりを記載。家庭にも発信しています。

また、給食には年に3回、子どもたちが収穫した地場産野菜を使用した献立もあり、自然に触れ、地域の皆さんと関わることで、学ぶことが多くあります。

直接農家の人から話しを聞く食育授業も取り入れ、さまざま



な視点から学んでいます。「何よりも子どもたちからおいしかった。と言ってもらえるのが嬉しいですね。子どもたちの心に残る給食を意識しながらも、食を通して、平和・命の大切さなど伝えていきたいですね」

食は切っても切れないもの。食育の大切さを子どもたちの未来につなげます。

